

2021年2月

新型コロナウイルス感染拡大による社会への影響に対する環境技術学会の対応

環境技術学会理事会

平素より本学会の活動にご参加、ご協力いただいておりますこと感謝申し上げます。昨年以來新型コロナウイルス感染拡大により、健康、業務、また社会生活に大きな影響が及んでいます。被害を受けられた皆様方には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い終息を願っております。

さて、この感染拡大の社会生活への大きな影響を深刻なものを受け止めており、新年度もまた本学会では下記の対応をはかることにいたしました。

記

1. 学生会員の会費免除

学生会員（入会希望者含む）の今年度（2021年4月～2022年3月）の年会費を免除いたします。

学生会員としての特典は全て受けることができますが、同一研究室に多数の学生会員がおられる場合は、機関誌の配布方法、冊数を制限することがありますことをご容赦ください。

※本件についてのお問い合わせは、学会事務局宛に電子メール（kankyo-g@jriet.net）にてお願いいたします。その際、所属学校名、会員である指導教員の名前、ご本人の名前および連絡先アドレスを忘れずに記してください。

※年度を限定した措置のため、学会ホームページの入会案内の修正は行いませんが、こちらに記載の事項が有効になります。

2. 年次大会の発表形式

年次大会研究発表会は、新年度もまた、Zoom（予定）を利用したオンライン発表といたします。登壇者のオンライン発表が困難な場合に限り、予稿集への原稿掲載をもって誌上発表と見なします。

※学生の場合は、非会員でも経済的負担を小さく、大会発表者として登壇できるようにいたしました。各所の研究発表会が中止または延期となるなか、また遠方への移動のめどが立たないなか、手持ちの研究成果を発表し、他の研究者と討議を行う機会として本会年次大会を活用いただければと考えています。広くお知らせ願えればと存じます。